

先週の金曜日から 10月になり、緊急事態宣言が解除されました。みなさんが楽しみにしている遠足や修学旅行などの学校の外での活動ができることになりました。学校の外では、学校の中での活動と違い、いろいろな人がいる中での活動になります。小学生が遠足にきていることに対して楽しそうだな、と微笑ましい態度で接してくれる人ばかりではありません。

学校にはたくさんのルールがあります。先日のアンケートでは多くの人がルールを守ることができないと回答してくれていて、学校内での過ごし方を考えてくれているな、とうれしくなりました。

ルールとは、「守らなければならない規則・決まりごと」のことです。「国の法律・自治体の条例・学校の校則」のように、「社会生活(集団生活)を行っていくために必要な一定の強制力がある決まりごと」を意味する言葉です。そのため、ルールを破った場合には何か罰を受けたり、怒られたりすることになります。

みなさんはマナーという言葉を聞いたことがありますか？マナーとは、守ったほうが良いとされる礼儀作法や態度のことを言います。マナーというのは、その時々や場所、状況（TPOと言います）に合わせた常識的な態度やお互いが気持ち良く過ごせるための思いやり、

礼儀作法をいいます。例えば、電車内のマナー、食事のマナーなどという使い方をします。ルールもマナーも社会生活(集団生活)をより良く送るための仕組みを意味しているという点では共通しています。ところが、ルールが強制力のある決まりごとを意味しているのに対して、マナーは強制力(罰則)はないけれども、守ったほうがお互いに気持ちよく過ごせる態度・礼儀を意味しているという違いがあります。

学校の外に出て活動をするということは、このマナーを考えるいい機会になります。学校を出発してからたくさんの人で道路を歩いたり、電車に乗ったり、活動をしたりします。どの学年も自分たちがどのような行動をすれば、まわりの人たちが気持ちよく過ごせるかすなわち「マナー」を考える良い機会にしてください。